広報

ほろかない

Public Relations Magazine

Horokanai

みんなで過ごした楽しい日々…
思い出を胸に、新しい旅立ちへ

◇ 幌加内中学校～卒業式～

CONTENTS

●町長施政方針…2～7　●教育行政執行方針…8～10
●令和３年度予算「幌加内町のまちづくり」等…11～13
●選挙～投票区・投票所を見直しました…14～15　●農業技術センターくん…16～17
●News Spot（ニューススポット）…18～20　●Information…21～27　●新鮮！幌高…28
●年金だより…29　●こんにちは！保健師です…30　●NEW WIND（ニューウインド）…31

http://www.town.horokanai.hokkaido.jp/

APRIL 2021
4
No.784

令和３年度　町長施政方針

幌加内町長　**細川　雅弘**

令和３年３月４日（木）に開会されました、第１回幌加内町議会定例会において、細川町長より施政方針が示されましたので、その要旨をご紹介します。

はじめに

令和3年第1回議会定例会の開催に当たり、新年度の町政執行の所信と予算編成方針を申し上げ、町議会並びに町民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

新型コロナウイルス感染が国内で発生し、北海道独自の緊急事態宣言から2月28日で一年を経過しましたが、いまだ収束が見えず、最大の効果が期待されるワクチン接種が国内において医療関係者を皮切りに、ようやく開始されたところであります。

この間、国や地方自治体を含め、未曽有の対策を講じ、財政負担はもちろん、経済活動にも大きな影を落としております。

このような中、政府は新年度予算を樹立し、税収が相当落ち込む見込みの中にあって、地財計画において地方交付税は配分ベースで前年比5・1％の増となっておりますが、令和3年度の交付から昨年実施した国勢調査人口が反映されるため、本町においては増額を見込めないものと推測しております。

予算概要

一般会計予算額は、45億5,471万8千円（前年対比2・4％の増）であり、特別会計を合わせた総予算額は、51億2,719万8千円（前年対比2・2％の増）となっております。

大きな要因としては、最終処分場に係る建設工事費関係で2億6千万円余りと、朱鞠内コミセンの改修事業費2億9千万円余りを計上したことによるものです。

予算編成にあたり、財源不足を補うため、財政調整基金をはじめとする基金の取り崩しを4億6千万円余りとしており、大変厳しい財政状況となりますが、町民の皆さんの安全・安心を確保しながら、本町の未来を見据えた前向きな施策にも取り組んでいく所存です。

総務課関係

■衆議院議員総選挙

今年は衆議院議員の任期満了の年であり、総選挙が執行されます。所定の予算と、令和3年度の選挙から本町の投票区・投票所の見直しを図るとともに、北部地区については期日前の移動投票等を実施していきます。

※詳しくは14・15ページをご覧ください。

■消防団関係

消防団員（概ね7名分）の自動車運転免許の取得補助を行います。

■防災関係

非常用備蓄品、発電機（2台）を購入します。また停電時でも避難所を使用可能にするために、発電機と施設をつなぐ、非常時切替開閉器の取り付け工事（母子里・添牛内・政和の各コミセン）を実施します。

※発電機はイメージです。

■総合行政システム費

備荒資金組合の対応となりますが、マイナンバー関係の中間機器の購入及び今後のシステム強靭化に向けた機器の購入を予定しており、債務負担行為を新年度予算書に計上しております。

地域振興室関係

■幌加内町の活性化ビジョン

本町の将来を担う世代の意見を反映した「まちづくりビジョン」を策定するため、30～40歳代を中心に、農林水産業、商工観光業、子育て世代、高齢者支援関係者、教育関係者、幌加内高校生、町職員などを構成員とし、民間企業アドバイザーを加えた、ワークショップを設置します。

将来の人口減少を見据えて、どの様な町であれば、「魅力があるのか」「移住・定住しやすいのか」など、一年間ご議論をいただき、将来ビジョンを策定していきます。

※写真はイメージです。

■家賃助成制度(民間賃貸住宅)

現在、町内に9棟42戸の民間賃貸住宅が建設されておりますが、民間賃貸住宅の家賃助成について、町民等からのご要望もあり、入居者に対する家賃助成制度を創設いたします。公営住宅並みの家賃負担で入居が可能となり、定住促進の一環として取り組んでいきます。

■ふるさと納税

昨年、インターネットサイト事業者を2社追加し、計4社で広告の強化を図ったことにより、令和元年度決算では、約2,200万円（1,458件、2,259万1,200円）の寄附額が、1月末現在で倍増の4,500万円（3,311件、4,509万円）を超えております。

今後も町内各事業者のご協力をいただき、地域の魅力ある特産品をPRするとともに、更なる拡充を図り、全国から「幌加内町」を応援いただけるよう強化推進していきます。

幌加内町ホームページ
「ふるさと納税サイト」

■地域おこし協力隊

現在、観光振興で活動されている1名のほか、そばや地域資源（加工センター・ルオント・そば蒸留酒）の振興で3名、地域の魅力発信事業などで1名の合計4名を募集いたします。コロナ禍における社会情勢の変化に伴い都市部からの移住希望者が増えている傾向にありますので、募集強化を図ります。

住民課関係

■交通安全対策

自動車におけるペダル踏み間違い抑制装置等に対し、国でも65歳以上の高齢者の方に、「サポカー補助」を行っておりますが、予算がなくなり次第終了するとの内容から、後付け装置の購入費用の一部について、町独自で補助を行うこととといたしました。

令和3年度に5件の予算計上を行い、高齢者における自動車事故の防止、安全運転に資したいと考えております。

■冬期生活除雪支援事業

令和2年度で終了の事業ですが、引き続き、同様の補助内容で2年間の延長を行います。令和3年度は16件分の予算計上をいたしました。

■不良空き建築物等撤去促進事業

令和2年度で終了の補助事業ですが、引き続き、同様の補助内容で2年間の延長を行います。令和3年度は3件分の予算計上をいたしました。

■霊柩車の購入

平成10年に購入（走行距離は22,500㎞程度）の霊柩車ですが、購入から22年が経過し老朽化が顕著であるとともに、現代の棺の種類・大きさによっては搬入室に納められない事象も発生しているため、この度、新たな車両を購入いたします。

■幌加内町一般廃棄物最終処分場建設事業

平成27年度より準備を進めてきました本事業は、平成31年度当初予算において令和3年度までの継続費として予算措置をいただいたところです。

令和2年度は本工事として、令和元年度契約済の「浸出水処理整備工事（プラント整備）」の継続予算に加え、「埋立地造成工事」及び「浸出水処理施設建築工事」並びに、これらにかかる「施工管理業務委託」を継続事業として予算措置、契約を締結したところで、この度、令和3年度における事業執行の予算を計上しております。

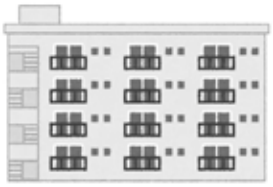
■町営住宅

老朽化しております団地の解体について、法令により事前にアスベストの含有調査が必要となったことから、緑ヶ丘団地解体予定1棟2戸の調査を実施するほか、計画的に進めております町営住宅の屋根塗装工事を本年度7棟14戸実施することとし、所要の予算を計上したところであります。

私の公約としております「山村留学」推進のため、朱鞠内地区における住宅環境の整備としまして、令和2年度に「民間賃貸住宅建設事業」の実施により教職員の住環境改善を含め、1棟4戸の住宅建設を図ったところです。

引き続き、令和4年度の「山村留学」募集に際し、留学される世帯及び教職員の増加や地域のニーズに幅広く対応することを目的とし、朱鞠内地区にプロポーザル方式による1棟4戸の町有住宅を整備する予算を計上いたしました。

また、今後における町営住宅の整備としまして、令和3年度で計画が終了する「住生活基本計画」及び「幌加内町公営住宅等長寿命化計画」の次期計画の策定業務委託として、社会資本整備総合交付金を活用とする予算を計上いたしました。



■国民健康保険

令和3年度における課税限度額の引き上げは見送られ、据え置きと示されております。

軽減判定所得の算定については基礎控除額相当分の基準額を43万円に引き上げるとともに、被保険者のうち一定の給与所得者と公的年金等の支給を受ける者の数の合計数から1を減じた数に10万円を乗じて得た金額を加えることとされたところであります。

■後期高齢者医療保険

限度額の引き上げは見送ることとされております。所得の少ない被保険者に対する保険料の均等割額の軽減判定に係る基準額について、被保険者のうち一定の給与所得者と公的年金等の支給を受ける者の数の合計数から1を減じた数に10万円を乗じて得た金額を加えるものとすることで、去る2月9日開催の北海道後期高齢者医療広域連合議会定例会において可決されたところであります。これにより、保険料の若干の増減が生ずることになると考えております。

保健福祉課関係

■子育て施策

安心して、子育てが出来る環境整備として、保育人材確保支援事業を引き続き実施し、人材の確保を図り、安定した保育現場の体制整備に保育事業者と協力していきます。

また、妊産婦交通費助成事業を同様に継続し、出産に関る経済的負担の軽減を図るほか、不妊、不育に係る治療費の助成、新生児の聴覚検査にかかる費用の助成を継続し、子ども子育て施策の充実を図ります。

■第8期幌加内町高齢者福祉・介護保険事業計画

令和3年度から令和5年度までの本計画は、本町の高齢者の自立支援と要介護者状態の重度化防止、地域共生社会の実現を図るとともに、必要なサービスを提供することを目指します。

なお、介護保険料の基準額については、サービス事業量の推計を行い、準備基金の取り崩しを行いながら、急激な保険料増による被保険者の負担とならないよう、現行の4，700円から4，800円（約2・1％の増）とし、改正条例案を提案したく存じます。

■第6期幌加内町障害福祉計画

令和3年度から令和5年度までの3か年に係る、障がい児童の支援強化と地域における自立した生活の支援充実などを目的に障がい者福祉の充実に努めていきます。

■介護人材確保事業

引き続き介護サービス事業者と連携し、入職者のフォローアップ、また、全国で同様な事業を実施する自治体で構成する「ひとり親地方移住支援ネットワーク会議」にも参加し、合同相談会の開催など、移住定住者の確保に努めていきます。

また、東川町の旭川福祉専門学校での本格的な外国人留学生受け入れに伴い、令和元年度より外国人介護人材育成支援協議会に参加し、人材確保に努めてまいりました。

本年4月、本町の育成支援奨学金の給付を受けている2名の学生が、特別養護老人ホームテルケアに就職することになります。

引き続き、令和2年度より、町の外国人介護人材育成支援奨学金を給付している1名の学生につきまして、奨学金を給付する予定であります。

■高齢者補聴器購入費助成事業

聴力機能の低下がある高齢者に対し、コミュニケーションの促進及び、閉じこもりの防止を図り、積極的な社会参加を促すことを目的として、令和3年度より補聴器の購入費に要する費用の一部を助成いたします。

対象者は、法律に基づく補聴器の支給対象とならない、本町に居住する満65歳以上の方で、助成金額は、購入費の2分の1以内、2万円を限度としております。

■保健事業

各種健診、予防接種、訪問事業等を例年通り実施するほか、コロナ対策として今後、本格的に始まる予定のワクチン接種に必要な経費を計上しております。

産業課関係

■第6次幌加内町農業振興計画

国、道の農業施策を注視し、また、町の第7次総合振興計画との整合性を図り将来の本町の農業振興に向け、生産者はもとより地域住民、関係団体、行政が一体となって、少子高齢化・人口減少の影響を受け農業の担い手が減少している中、今後を見据え、スマート農業の導入、TPP11経済連携協定等の発効に伴うグローバル化、持続可能な開発目標（SDGs）へ向け、国内外の環境変化に対応した幌加内農業を目指し各施策の展開を進めていきます。

■土地改良事業

経営体育成事業の中部地区、担い手育成型事業の北部地区の負担金をそれぞれ計上しております。

また、朱鞠内湖畔地区、第1幌里地区について土地改良区、JAきたそらち幌加内支所と連携しながら事業採択に向け各関係機関への要請を行うなど鋭意努力いたします。

■農業振興奨励補助金

町単独事業である本補助金についても、農業振興計画をもとに事業の必要性、継続性、効果を検証しながら有効に活用していきます。

■商工関係

令和2年度よりそば振興係が産業課へ移管となり、観光事業と連携し、更に幌加内そばの情報発信、知名度アップを含め、そば振興に一層尽力する所存です。

コロナ禍で新しい生活様式が定着する中、SNSを活用したECサイトの充実、そばの里大使である「上杉周大」氏がユーチューブを活用して幌加内そばの魅力を紹介していただきます。

【幌加内そばの里大使】上杉周大が幌加内の魅力を紹介...

YouTube へリンク

また、一定の収束が見えた段階では、道内外への物販の促進を目指し、長引くコロナ禍の影響を受けている、飲食、宿泊業を中心とする事業者への経済対策については、令和3年度においても、「新北海道スタイル」を実践する店舗を利用対象として北海道が行う10％プレミアム部分への支援事業を活用し、30％プレミアム付商品券発行事業を実施します。

※商品券はイメージです。

■農業技術センター

輪作体系を組める作物研究のため、今年度は、薬用植物の芍薬、当帰、ハトムギの導入試験を実施していきます。

■観光関係

せいわ温泉ルオント及び、ふれあいの家・まどかの補修・改修を行い、コロナ禍をチャンスと捉え、多くの観光客に来ていただけるよう関係機関と一緒に進めていきます。

令和２年４月にリニューアル
せいわ温泉ルオント

■林業関係（町有林）

将来の森林活用に向け、町の森林経営計画に基づき、ほろたちスキー場周辺町有林（町民の森）の皆伐のほか、昨年度に引き続き、旧幌加内高校跡、政和6線旧ＪＲ防風林の下刈り等と、森林環境譲与税を活用し、私有林の人工林調査を実施していきます。

建設課関係

■住宅関係

住環境の向上と定住の促進を図るため実施しております「幌加内町持ち家建設促進条例」に基づき、1件分の奨励金を予算計上しております。

■町道の整備

単独事業として西七条線側溝改修工事を実施いたします。

補助事業にて平成30年度より実施しております下幌加内線道路改良工事につきましては、路盤改良、舗装工　延長５１７ｍの他、用地購入、支障物件の移転補償を実施し令和４年度の完成に向け進めていきます。

■橋梁の修繕

平成25年度に策定しました橋梁長寿命化計画に基づき、橋梁補修工事3橋と廃棄物処理試験方法の変更に伴う3橋分の補修設計委託業務を実施し適正な管理と維持補修を進めていきます。

また、この個別施設計画策定については5年毎に義務付けられている橋梁の法定点検が、平成28年度から平成30年度に1巡目が終了したことに伴い、現橋梁長寿命化計画の見直しが必要となり、新たな計画策定の業務委託を実施していきます。

■町道・河川の維持・管理

快適な生活環境の保全のため各自治区の要望を踏まえ、自治区と十分協議しながら実施していきます。

教育関係

■教育全般

教育環境を取り巻く社会変化に加え、今後も過疎化の進行が予想されますが、教育・文化活動が衰退しないよう、本年度も「幌加内町教育行政大綱」のもと、教育課題の共有や教育条件の整備等重点的に講ずべき施策について進めていきます。

■学校教育

新たに策定した「学校教育推進計画」のもと、ふるさとに誇りと愛着をもち、心豊かでたくましく生きる児童・生徒を育成するため、特色ある教育活動を展開していきます。

小・中学校においては、令和2年度より準備を進めてきました朱鞠内小学校の山村留学の受付が本年4月より始まることとなりました。山村留学者の居住用住宅の整備や「朱鞠内小学校山村留学推進協議会」への補助金など、山村留学事業を進めるべく、所要の予算を計上しております。

写真：朱鞠内湖音頭

高等学校については、令和2年度から取り組んでいる「高校生の地域留学推進のための高校魅力化支援事業」において、道外より4名の地域留学生を受け入れることが決定しております。

写真：オープンスクールの様子

また、ICT教育の充実や六次産業化への取組みなど、小規模校ならではのきめ細やかな指導や特色を活かした学校運営を実践するため、備品等の整備を行い、引き続き生徒募集の強化に向け、更なる魅力発信に努めていきます。

■社会教育

新たに策定した「社会教育中期計画」のもと、生涯教育の観点に立った社会教育の推進を図り、明るく豊かな町づくりを進めるため、今後においても、生涯学習センターを本町の文化・学習活動の拠点として、学習機会の提供や学習環境の整備に取り組んでいきます。

スポーツ活動については、「町民皆スポーツ」を目標に誰もが身近にスポーツに親しむ事ができる生涯スポーツ社会の実現を目指し、地域のスポーツ環境整備を図り、各種スポーツ団体の活動や大会の支援に努めていきます。

社会教育施設については、「朱鞠内コミュニティセンター」につきまして、地元との協議が終了しましたので、改修工事を実施します。

このほか、教育行政の具体的な内容につきましては、教育長より教育行政執行方針でご説明申し上げます。

むすびに

以上、町政運営を進めるに当っての、私の所信の一端と各分野の大綱を述べさせていただきましたが、冒頭に申し上げましたとおり、財政的にも大変厳しい中ではありますが、一つひとつ政策を積み重ね本町の振興発展に向け、全力投球で取り組んでいきます。

加えてコロナ対策につきましては、ワクチン効果が発揮され一日も早い日常生活が取り戻すことができるよう、本町においても国の臨時交付金を有効に活用し迅速な対応を図るため、臨時会、あるいは専決予算執行にて事業実施をする場合もあるかと存じます。

改めまして町民の皆様、町議会の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げ、町政の執行方針とします。

令和3年度 幌加内町教育行政執行方針

幌加内町教育長　小野田　倫久

はじめに

令和3年第1回町議会定例会の開会に当たり、幌加内町教育委員会所管の教育行政執行に関する主要な方針について申し上げます。

今日、少子高齢化や人口減少、高度情報化の進展や人工知能の普及など、社会が大きく変化する中、本町がより魅力あふれる地域として発展していくためには、「人づくり・地域づくり」の基盤となる教育の役割が益々重要となってきております。

このような認識の中、教育委員会としましては、幌加内町教育大綱に示された、「確かな学びと夢や希望を育み地域の特色を生かした活力あふれる学校教育の推進」、「いきいきと楽しく学べる生涯学習の推進とやさしさあふれる交流から生まれる心豊かな人づくり」を教育・文化・スポーツ分野における基本方針とし、具体的な取組を展開していきます。

令和3年度の教育行政執行方針の策定にあたり、第7次幌加内町総合振興計画及び幌加内町教育大綱に基づき本町の実情に応じた教育振興を図るべく、関係機関との連携を深めながら所管する施策を推進していきます。

基本方針

学校教育

今後5年間を見通した、新たな「幌加内町学校教育推進計画」を策定したところであります。本計画では、めざす子どもの姿を「ふるさとに誇りと愛着をもち、人々と支え合い、たくましく生きる、幌加内の子」とし、「確かな学力の育成」、「豊かな心の育成」、「健やかな体の育成」を推進の重点としております。

今後も、本計画をもとに、各学校において具現化が図られるよう、きめ細やかな施策の展開を推進するとともに、地域との積極的な連携を図り、信頼性を高め、開かれた学校づくりの推進に努めていきます。

町内各学校の状況

令和3年度の小学校は、幌加内小学校で、普通学級4学級と特別支援学級3学級の合わせて7学級、朱鞠内小学校で、普通学級2学級と特別支援学級1学級の合わせて3学級となり、小学校全体では、10学級となり、児童数は50名の予定となります。

中学校は、普通学級3学級と特別支援学級2学級の合わせて5学級で、生徒数は31名の予定となります。

高等学校では、13名の入試志願者があり、在籍生徒数は、35名となる予定であります。

小・中学校義務教育

令和2年1月の国内における新型コロナウイルス初感染確認以降、義務教育に限らず長期間の臨時休業を余儀なくされ、感染症対策と子供たちの健やかな学びの保障の両立が求められることとなりました。

これを期に「GIGAスクール構想」が加速し、児童生徒1人1台端末の導入等が進められ、本町においても間もなく導入作業が完了しようとしています。令和3年度からは、小・中学校ともに、これらの機器を有効に活用しながら、新学習指導要領に基づく学習が進められていくこととなりますが、急激なデジタル化・情報化による教育現場における混乱も予想されることから、現場の実態に寄り添った支援を行っていきます。

また、デジタル化・情報化が進む一方で、これらでは得られない自然や文化からの体験や学びも重要であり、学校の新しい生活様式“のもと、様々な教育を進めていきます。

さらに、令和2年度より準備を進めてまいりました朱鞠内小学校における山村留学の受付を4月から開始します。留学家庭の受け入れのため、既存の教員住宅を山村留学者用住宅に用途を変え、改修を行うべく所要の予算を計上しております。なお、順調に募集・現地視察・面接と進んだ場合には、最速で8月下旬、2学期からの受け入れとなる見込みであります。

高等学校

内閣府が実施する「高校生の地域留学推進のための高校魅力化支援事業」において、4名の地域留学生を受け入れることが決定しました。様々な経験を通して本町の魅力を肌で感じていただき、1年間の留学経験がその後の高校生活や人生にも繋がるよう支援していきます。

また、地域留学生を通した本校の魅力発信につながる活動についても取り組んでいきます。

全国でも唯一、学校設定科目の「そば」授業の取り組みや、道内公立学校では最先端のICT教育の実践、生産から加工製造、販売まで一貫した六次産業化への学習を強化推進するため、生徒自ら主体的に経営する幌高商店会の運営や、旭川市内商業施設などでの販売会を通した生徒の活躍に加え、全国高校生そば打ち選手権での実績により、道内外において幌加内高校の知名度が上がっていると実感しているところでありますが、全国的な少子化傾向は一段と強まっており、生徒募集については、年々、大変厳しい状況下にあります。

そのような中、札幌近郊や旭川市並びに近隣市町村や北空知管内を中心に中学校訪問を積極的に実施するに併せて、一日体験入学や、個別での対応を含めた学校見学会を実施し、生徒募集の強化に努めているところでございます。

また、初めて親元を離れ、寮生活を行う生徒が大半であることから、生徒が抱える様々な問題に対応するため、社会福祉の専門家や、臨床心理士による心のケアと合わせ、総合的な対策を図っているところであります。

教育委員会といたしましても、各関係機関・地域とも連携を図り、スクールソーシャルワーカーの配置を始め、小規模校ならではのきめ細やかな指導や、時代のニーズに合った教育を実践し、グローバル社会に適応できる人間形成の拠点となるべく、学習指導や生徒指導の分析を細やかに行い教育環境の充実や、渓雪寮の環境整備を計画的に取り組んでいきます。

学校給食事業

学校給食は、成長期にある児童生徒の健康の増進を図ることに加え、食に関する指導を効果的に進めるための重要な教材として、計画的・継続的な指導を行うことにより、望ましい食習慣と食に関する実践力を身に付けさせることができます。

給食センターにおいては、栄養教諭を配置して食育教育の充実を図っているところであり、近年の野菜等の価格高騰の影響はありますが、引き続き、全量地元産米を使用していきます。

今後においても食中毒や異物

混入を未然に防止するため、共同調理場の衛生管理の徹底を図り、食物アレルギーを有する児童生徒には代替食の提供を行い、安全で安心な学校給食に努めていきます。

社会教育

社会教育は、生涯学習社会の中核として、地域全体に関わる様々な課題を解決するため、今後5年間を見通した新たな「社会教育中期計画」を策定し、これを基に、町民の方々が学んだことを地域に活かせる学習の推進、地域資源を活かした教室の開催、各種スポーツ活動の支援、生活文化の向上を目指した講座の開設等、社会教育関係団体との連携を深め、町民の皆さんとの協働の中で、生涯教育に取り組んでいきます。

本町の社会教育活動の拠点であります生涯学習センターの機能を充分に活かして事業推進に努め、町民の皆さんが自主的に行う文化・芸術活動への支援に取組むとともに、各地区公民館を中心とした地域の特色ある活動にも支援をしていきます。

また、図書室においては、新刊案内をはじめ、季節に応じたお薦めコーナーの設置、新生児に絵本を贈るブックスタート事業、巡回図書等、身近に本と触れあえる機会の増大に向けて引き続き取り組んでいきます。

保健体育

スポーツ活動の振興についてですが、幸福で豊かな生活を営むことは全ての人々の権利であり、いつでも身近に地域でスポーツに親しむことのできる環境づくりを進めることが必要であります。

本町の多雪を活かした冬期間のスポーツであるスキーの楽しさを、町民に知っていただくことを目的に、スキー連盟指導員会の協力により、幼児・児童・一般向けのスキー教室の開催、また、児童・生徒を対象に実施しております土曜日・日曜日・祝日のリフト券の助成やシーズン券の助成は、令和3年度においても引き続き実施していきます。

今後ともスキー連盟をはじめ、関係機関と連携を図り、町技でありますスキーの普及、振興に努めていきます。

体育施設の整備ですが、ほろたちスキー場のリフトについては、安全な運行を行うため、引き続き計画的に整備していきます。

また、山村広場横に整備しました幌加内町民プールについては、昨年7月に供用を開始し、小学生を対象とした水泳教室では多くの参加をいただいたところであり、令和3年度においても引き続き実施していきます。

今後も社会教育施設の整備や維持、関係団体の活動支援について、より一層の連携を計りながら事業推進に取り組みたいと考えております。

なお、町長施政方針にも触れられておりました「朱鞠内コミュニティセンター」については、耐震化改修を行うとともにエレベーターの設置や窓及び内装等の改修を行うこととしておりますので、ご理解を賜りたいと存じます。

育英事業

本町の奨学資金事業は、経済状況によって就学の機会が奪われないようにするため、本町に住所を有する学生等の育英を目的として、令和3年度もこれまでと同様、新規貸付者を大学、各種学校、高等学校についてそれぞれ予定しております。

むすびに

以上、令和3年度の教育行政の執行について申し上げましたが、町民の皆さまの学習環境の整備や学習機会の提供に向けて取り組みますので、町議会並びに町民の皆様のなお一層のご理解とご協力を心からお願い申し上げ、教育行政執行方針といたします。

令和３年度予算　幌加内町のまちづくり

◇◆◇ 予算総額51億2,719万8千円 ◇◆◇

令和３年度の予算は、最終処分場埋立地造成工事、朱鞠内コミュニティセンター等耐震改修事業、下幌加内線道路改良工事などを中心に計上されました。

今年度の主な予算の内容や新規事業を町民の皆さんにお知らせします。

なお、各課で担当しております補助事業や補助金は５月号でお知らせする予定です。

◆令和３年度各会計予算統括表

会計別		令和２年度(当初)	令和３年度	比較増減額	比較増減率
一般会計		44億4,813万8千円	45億5,471万8千円	1億658万円	2.4
特別会計	国民健康保険特別会計	2億466万2千円	1億8,755万8千円	△ 1,710万4千円	△ 8.4
	後期高齢者医療特別会計	3,038万3千円	3,543万円	504万7千円	16.6
	介護保険特別会計	1億8,638万3千円	1億8,050万2千円	△ 588万1千円	△ 3.2
	簡易水道事業特別会計	6,999万円	7,713万9千円	714万9千円	10.2
	下水道事業特別会計	7,161万6千円	8,763万9千円	1,602万3千円	22.4
	奨学資金特別会計	403万3千円	421万2千円	17万9千円	4.4
合計		**50億1,520万5千円**	**51億2,719万8千円**	**1億1,199万3千円**	**2.2**

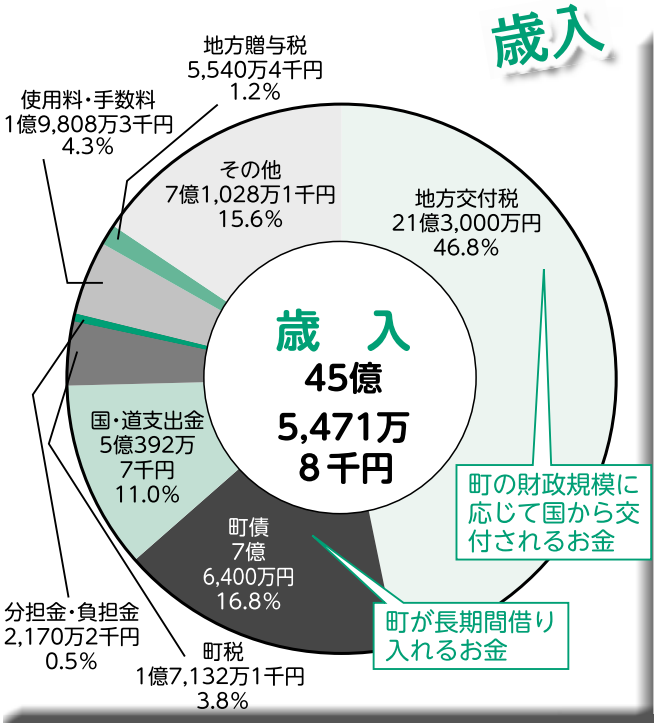
一般会計とは

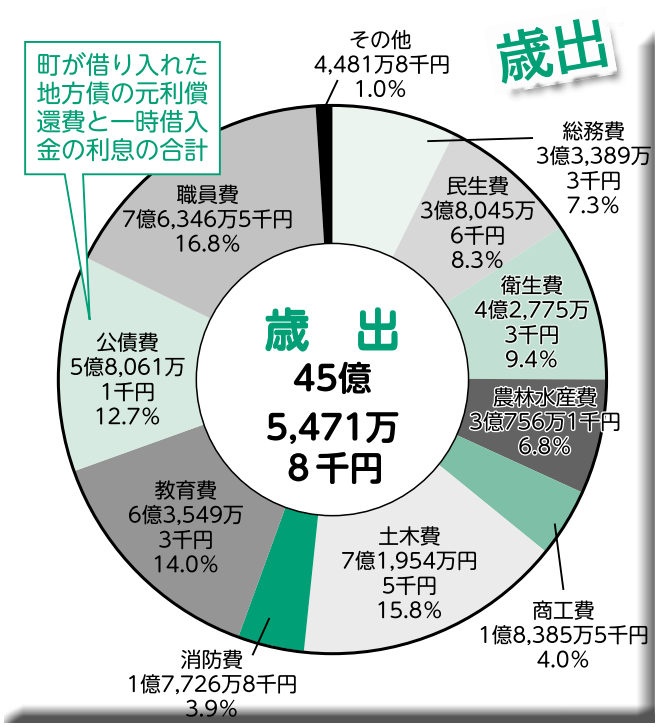
産業・福祉・教育・道路サービスなどをすすめる基本的な行政サービスを行うための会計です。

特別会計とは

特定の事業やサービスを提供するために、国民健康保険税など特定の収入があり、一般会計とは区分し、収入・支出する会計で、本町では国民健康保険や介護保険など６つの会計があります。

◆一般会計予算の概要　一般会計総額　45億5,471万8千円





令和３年度一般会計で行われる主な事業を紹介します。

総務費関係

■まちづくりビジョン策定事業　966 万 3 千円

将来の人口減少を見据え、若い世代の意見を反映したまちづくりビジョンを策定するため、様々な業種の町民を構成員とし、民間アドバイザーのコーディネートによるワークショップを設置します。

■民間賃貸住宅家賃助成補助事業　48 万円

定住促進の一環として、町内に 9 棟 42 戸ある民間賃貸住宅の一定の要件を満たす入居者に対し、家賃助成を実施します。

■幌加内町高齢者安全運転サポート補助事業　10 万円

65 歳以上の高齢者に対し、自動車におけるペダル踏み間違い緊急発進抑制装置等、後付け装置設置費用の一部を補助します。

民生費関係

■朱鞠内老人福祉寮機械設備改修事業　518 万 1 千円

朱鞠内老人福祉寮の機械設備の改修を行います。改修に合わせて既存のボイラーの入れ替えなどを実施します。※昨年度実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により本年度実施します。

■高齢者補聴器購入助成事業　20 万円

聴覚機能の低下がみられる 65 歳以上の高齢者に対し、積極的な社会参加を促すことを目的に購入費用に対し、２万円を限度とする助成事業を実施します。（補助率 1/2 以内）

■乳幼児等医療費事業　312 万 4 千円

子育て支援、環境の充実を図るため、中学 3 年生までの医療費全額無料化とします。

■認可外保育所運営事業　591 万 3 千円

町内には、認可保育所 1 ヵ所、認可外保育所 1 ヵ所の 2 ヵ所の保育環境しか無く、認可外保育所への運営費についても、保育士の処遇改善を図るため強化・充実を図ります。

衛生費関係

■不良空き建築物等撤去促進事業　150 万円

景観に著しく支障を与えている廃屋を撤去し、美しい景観の形成と生活環境の安全対策を講じるため、撤去費用に対し、50 万円を限度とする助成事業を実施します。（補助率 2/3）

■一般廃棄物処分場整備事業（最終年度）　2 億 6,594 万 9 千円

最終処分場設置届出等作成業務委託、最終処分場浸出水処理施設機械設備工事最終処分場埋立地造成工事、最終処分場浸出水処理施設建築工事を実施します。

労働費関係

■幌加内町ふるさとワーキングホリデー補助事業　50 万円

都市部に暮らす若い人たちが、一定期間地域に滞在し仕事を通じて収入を得ながら、町民との交流や地域体験をしてもらうため、利用者や受入企業の費用負担の一部を補助します。

農林水産業費関係

■道営幌加内中部地区経営体育成基盤整備事業負担金　625 万円

町内の振興、雨煙別、上幌加内、東栄地区一円

■道営幌加内北部地区担い手育成型基盤整備事業負担金　4,607 万円

町内の政和、添牛内、共栄地区一円

商工費関係

■町民保養センター屋内改修事業　547 万 8 千円

サウナ室・大浴場等の施設改修を実施します。

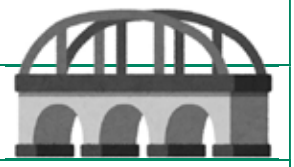
土木費関係

■道路台帳修正業務事業　888 万 8 千円

図面の劣化等が進んでいることから、デジタル化により、他の水道・下水道台帳とも連携させていきます。

■橋梁補修点検事業　8,279 万 7 千円

設計：２橋、補修工事：４橋、点検（二巡目）：２７橋を実施します。



■下幌加内線道路改良事業　2 億円

路盤改良工事、舗装工（L ＝ 700m）、工事における補償を実施します。

■町道側溝改修事業　3,780 万 3 千円

三丁目線、緑ヶ丘公住東通線、新成生東四線を実施します。

■河川維持補修事業　1,550 万円

緊急浚渫推進事業債を活用し、町管理河川における伐木、堆積土砂の除去工事を実施します。

■町有住宅整備事業　4,950 万円

今後の既存住宅の建替え及び「山村留学事業」による移住者（留学世帯、教職員）増加への対応を見込み、朱鞠内地区に２LDK × 4 戸の設計・建築を包括的にプロポーザル方式で建設を行います。

消防費関係

■添牛内積載車購入事業　947 万 7 千円

車両の更新を行い消防活動の維持を図ります。

■幌加内町消防団員自動車運転免許等取得補助事業　100 万円

大型免許取得時等に経費の一部を補助します。（上限額 16 万円）

■非常時切替開閉器設置事業　100 万円

停電時用発電機と母子里・添牛内・政和の各コミュニティセンターの非常時切替開閉器を設置することにより、施設全体で停電時でも発電機による電気が使用可能となり、避難所機能向上を図ります。

教育費関係

■町有住宅改修事業　2,311 万円

昭和 55 年に建設された、朱鞠内小学校教員住宅を山村留学世帯用住宅として大規模改修し、令和 3 年度の夏頃から山村留学者の受け入れに向けて整備を図ります。

■高校魅力化支援事業　1,176 万 2 千円

本年度は道外から留学生 4 名を受け入れる必要経費を見込んでいます。また併せて令和 4 年度留学生募集を実施いたします。

■朱鞠内コミュニティセンター等耐震改修事業　2 億 9,114 万 8 千円

老朽化による耐震基準不足となったことから、本年度は改修工事を実施します。

※住民要望を受けエレベーターを設置するなど、利用者の利便性向上を図り使いやすい施設として改修を実施します。

投票区・投票所の見直しを行います。

選挙管理委員会（0165-35-2121）

昨今、有権者数の減少や期日前投票制度が定着化されたことにより、選挙当日の投票所での投票者数が減少しています。こうした投票所を取り巻く環境が大きく変化している中、投票管理者や投票立会人の確保、投票所業務に従事する職員の配置にも苦慮する状況が続いています。

本町では、これまで投票区の規模について客観的な定めがなく、自治区単位を主として投票区を設けており、平成17年11月町長選挙時に7投票区7投票所から6投票区6投票所に見直しを行って以来、投票区・投票所の見直しを行っていない状況です。

このような背景から、幌加内町選挙管理委員会では、投票区及び投票所を次のとおり見直しました。

今回、改正された投票区及び投票所は、**令和3年4月以降に予定している選挙から適用**します。変更となる有権者の皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

投票所の課題と見直し

投票所の設備については、高齢者や体が不自由な方などが投票しやすい環境を確保するため、バリアフリー化が済んでいる施設、又は、簡易スロープの設置によりバリアフリー化が可能な施設が望まれます。

このようなことから、次の見直し基準により投票区及び投票所の見直しを行います。

①投票区は、有権者の過度の負担とならない範囲で隣接の投票区と統合します。
②有権者の安全・安心の確保や道路整備の進捗、公共施設の有効利用などの観点から、より投票環境が良好な施設へと投票所の変更をします。

見直し後の投票区・投票所一覧

※青字が対象箇所となります。下記「**変更内容**」をご確認ください。

投票区	投票所名	自治区名
第1	沼牛改善センター	下幌加内・沼牛・新成生・弥運内
第2	幌加内町役場庁舎	長留内・平和・親煙・幌加内・振興・東栄・上幌加内
第3	政和コミュニティセンター	政和
第4	朱鞠内支所	添牛内・朱鞠内・母子里

◆変更内容

①第2投票所：「中央改善センター」から「役場庁舎」へ投票所が変更となります。
②第4投票区：「旧第4、旧第5、旧第6」を「第4投票区」へ統合します。
③第4投票区：「朱鞠内コミュニティセンター」から「朱鞠内支所」へ投票所が変更となります。

懸念される問題点と対応策

投票区の見直しにより、徒歩による投票ができなくなる有権者が増えることが懸念され、投票率の低下につながる可能性があります。選挙管理委員会では、次のとおり対策を講じます。

①期日前投票制度のさらなる周知

現在は、期日前投票制度があり、選挙当日、仕事や旅行などの理由で投票できない人が事前に投票できる制度であり有権者にとって投票しやすい環境が整っていることから、期日前投票の利用についてさらなる周知を図ります。

②巡回式期日前投票所の開設　**（添牛内地区と母子里地区が対象）**

見直しにより、投票所までの距離が遠くなる地域において、日時及び場所を指定して**巡回式期日前投票所の開設を実施**します。

③選挙当日の投票所への移動支援　**（添牛内地区と母子里地区が対象）**

見直しにより、投票所までの距離が遠くなる地域において、**地域と投票所までの間を町の公用車等での送迎を実施**します。

添牛内地区と**母子里地区**の有権者が対象となる
巡回式期日前投票所・移動支援を実施します。

○巡回式期日前投票所とは…？

選挙管理委員会が指定する日・時間帯に限り、添牛内コミュニティセンター、母子里コミュニティセンターを投票所として開設します。

○移動支援とは…？

巡回式期日前投票所の設置時間中に、町公用車にて地域の有権者の皆さんを投票所まで送迎いたします。

また選挙当日も、第４ 投票所（朱鞠内支所）まで移動支援を実施します。

※移動支援を希望される方は、事前予約が必要です。

○巡回式期日前投票所タイムスケジュール

例えば選挙の投開票日が10月10日（日）の場合…

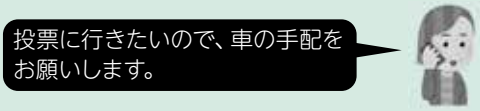
１日目は10月７日（木）	午前…添牛内コミュニティセンター
	午後…母子里コミュニティセンター
２日目は10月８日（金）	午前…母子里コミュニティセンター
	午後…添牛内コミュニティセンター

※各２時間程度、巡回式期日前投票所として開設いたします。

○選挙当日の投票所・巡回式期日前投票所

希望する有権者は、町の公用車で、ご自宅から投票所まで送迎します。

○移動支援を希望される方はお電話を！



※移動支援を希望する場合は、事前予約が必要です。
※電話番号は、選挙ごとにお知らせします。

いいね！農業技術センター君

ソバと並んで幌加内農産物の顔～もち米の謎に迫る

皆さん正月にお餅をたくさん食べたでしょうか？今や「臼・杵で餅を搗く」家庭も少なく、年中販売されている「パック入り切り餅」の購入が主流ですね。「鏡餅」も最近は大きいもので中に「パック入り切り餅」が入っています。

さて、原料となる「もち米」、農業の場合「糯米」と書きます。北海道だけでも数品種あり、幌加内町では3品種（「はくちょうもち」「風の子もち」「きたゆきもち」）が作付けされてます。早い品種・遅い品種、実需側の要望等によるものでしょう。

ところで、これらのもち米品種、他府県とは少し違いがあります。「感温性」「耐冷性」が違うのは当然ですが「おこわ」や「和菓子」に向く「炊いてから、餅にしてから硬くなりづらい」品種です。他府県の品種は「餅にしてから硬くなりやすく、切りやすい」つまり「切り餅」「あられ」に向く品種と中間的な品種が主流です。これは「硬化性」というもち米独特の「高い＝硬くなりやすい」「低い＝硬くなりづらい」という性質です。需要は「切り餅」「パック入もち」「あられ」が中心で、「硬化性が高い」品種が望まれてました。

「もち米の硬化性は登熟温度（穂が出てから実るまで）の関係が深い」ということで北海道のもち米はまさにその点で不利だったのでしょう。

今は北海道で硬化性の高い品種も育成されてますが、最近はそれにこだわらず、「色々なアイテムを」というスタンスで育種してます。

幌加内町のもち米は柔らかい餅やおこわに最適！（以前は硬化性が高い「しろくまもち」も作付してました。）

～硬化性比較～
一定条件下、餅つき機でつき成形後、5℃２５時間置いた状態で見る

農業技術センター　ワンポイント知恵袋！

テーマ：テントウムシは益虫？害虫？

昔、「テントウムシのサンバ」なんて歌がありました（かなり古いですね）。「赤青黄色の衣装をつけたテントウムシが..」そんな姿のテントウムシはいませんが、あの斑点、星の数が違うのは見ますね。普通皆さんがよく庭で見るのは「ナナホシテントウ（ムシ）」か「オオニジュウヤホシテントウ（ムシ）」でしょう。どちらも愛らしい「テントウムシのサンバ」にふさわしい感じがしますが、この２種類は似て非なるもの、と言えます。

ナナホシテントウはアブラムシなどを餌とする「肉食」で人にとって「益虫」です。作物や花に付く小さな害虫をやっつけてくれます。

▲ナナホシテントウ

▲オオニジュウヤホシテントウ

オオニジュウヤホシテントウは「草食」でナス科作物の葉の表皮等を食べて葉の光合成を邪魔する、人にとっては「害虫」です。星の数が多い方がいい場合もありますが、テントウムシは大違い。でもオオニジュウヤホシテントウも悪気はありません。人間の都合ですかね。

幌加内でもさつまいもが作れます！！
今年のおいもほりはさつまいもでいかがですか？

さつまいも栽培

pHは6．0前後
施肥目安量（基肥のみ）

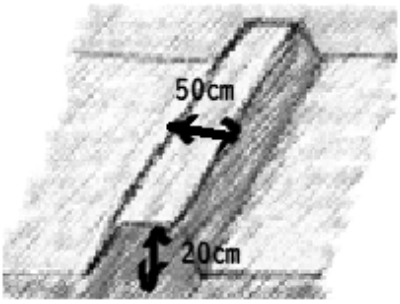
N，窒素	P，リン酸	K,カリ
5g/㎡	10 g/㎡	15 g/㎡

圃場準備

堆肥を施し、水はけがよくふかふかの土を作るようにします。コガネムシ等の害を避けるため、堆肥はなるべく作付け前年に施すと良いです。

施肥

窒素が多いと「つるぼけ」といって、葉やつるだけがよく育って、いもが大きくなりません。窒素施肥量が5 g/㎡となるように肥料は少なめにします。カリは堆肥を施用することで補えます。



畦立て

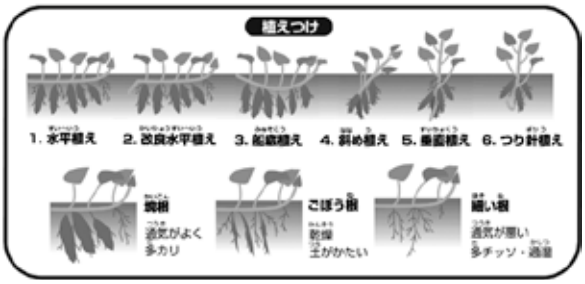
畝間90～120㎝、排水性の改善のために、20㎝～30㎝の高畝にし、ベット幅50㎝とします。マルチは地温の確保のために、緑または透明を利用しましょう。

苗について

植え付ける苗は、ポット苗ではなくつる苗です。ポット苗はつる苗をとるためのもので、ポット苗を定植すると、樹勢が強すぎてつるボケします。つる苗を購入してきたら早めに定植し、保管する場合はしおれないように茎を水につけて常温におきます。つる苗の活着をよくするため、植え付け前に活着材を使用することも効果的です。

定植

畦立て後、畝の地温が上がり、晩霜の危険がなくなってから定植します（6/10前後）。株間は26cm～40㎝、苗の切り口から2～6節を埋めます。株間や埋める節数、苗の植えつけのやりかたで、いものつきかたが変わります。いろいろな植えかたを試してみましょう！また、土の状態がよくない（乾燥している、通気がわるいなど）と、ごぼう根や、細い根になってしまいます。前述の通り堆肥の施用がカギです。



出典：農林水産省ホームページ　https://www.maff.go.jp/j/agri_school/a_tanken/satu/04.html

定植後の管理

定植時の苗はほとんど発根していないため、数日間はしおれたようになりますが、1週間程で発根活着します。活着までは乾燥に弱いので、適宜水やりをします。また、寒さにも弱いので、定植後の低温回避には、不織布をべたがけ利用しましょう。雑草が目立つ場合は除草をします。さつまいものつるが伸びてきたら、つる先からの発根を防ぐために、つる返しをしましょう。

収穫

9月の下旬から10月の上旬に掘ります。霜にあたると腐るので、早霜には気を付けます。なるべく圃場の乾いた日に、皮を傷つけないようにやさしく収穫します。収穫直後は皮がむけやすいので、水洗いはせず、土が乾いたら軽く払うように取ります。1本ずつ新聞紙に包み段ボールなどに入れて、15度くらいの室温で1～2か月ほど保存できます。また、掘りたてよりも、2週間以上おいてからの方が甘くなりおいしいです。

参考：
農林水産省
道総研道南試験場花・野菜技術センター「北海道でチャレンジ!!さつまいも栽培マニュアル（2015年暫定版）」

双葉保育園（卒園児6名）

幌加内小学校（卒業生7名）

朱鞠内小学校（卒業生3名）

※写真:朱鞠内小学校提供

祝
卒業

幌加内中学校（卒業生12名）

幌加内高等学校（卒業生13名）

特別養護老人ホーム「テルケア」に就職する海外留学生の職員をご紹介します。

東川町の旭川福祉専門学校で、介護職を学んだ海外留学生が、地域密着型特別養護老人ホーム「テルケア」で、本年4月1日から働くことが決まりました。

仕事はもちろん、地域との交流や親として学校でもお世話になりますので、これからよろしくお願いします。

出身：ベトナム
氏名：バン
抱負：高齢者や病人、障がい者のための介護やヘルスケアのため、良い仕事ができるよう頑張ります。

出身：ベトナム
氏名：ミー
抱負：思いやりのある介護福祉士となり、利用者の生活の中で大事にしているものを尊重できる職員になりたいです。

出身：インドネシア
氏名：ナレス
抱負：幌加内町に来て、介護福祉士の仕事をしながら、幌加内町の皆様と仲良くなりたいです。

各ふるさと会からのお知らせ

“ふるさと会“は幌加内町外に居住する幌加内町出身者や幌加内町に縁のある皆さんが中心となり設立されました。

例年、4月から5月ごろに総会・懇親会を開催し、幌加内町の思い出を語り合い、親睦を深めていただき、幌加内町の発展を願う応援団として、活動していただいておりましたが、今年は、新型コロナウイルス感染症防止のため、以下のとおり、中止もしくは延期とさせていただきます。

中 止…旭川・さっぽろ・東京各ほろかない会

延 期…関西ほろかない会

※内容が決まり次第、ご連絡します。

株式会社道北鋪道より絵本・書籍の寄贈がありました。

3月1日（月）株式会社道北鋪道 士別（兼）名寄営業所長（常務取締役：沼田浩光）より、健康保険組合の事業の一環として、未就学児用絵本10冊、小学校低学年用の書籍10冊の寄贈がありました。

毎年、社会貢献活動をされており、本年は本町と剣淵町にそれぞれ寄贈されております。

絵本・書籍は、生涯学習センター図書室に置いてありますので、ぜひご覧ください。

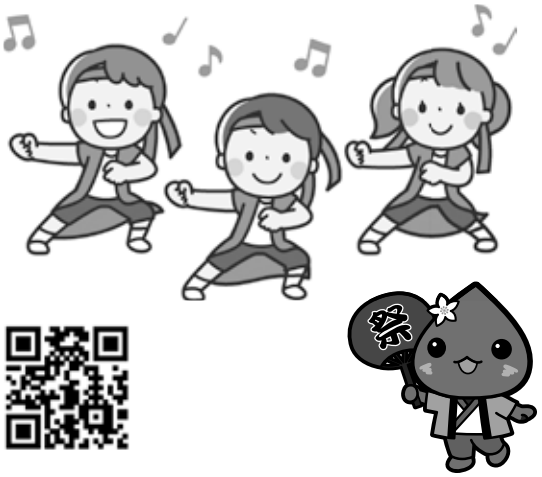
YOSAKOI ソーラン祭り　審査員募集！！

○活動日程
・6月12日（土）11時30分～19時30分
・6月13日（日）9時00分～22時00分
※上記のうち3～4時間程度

○活動場所
札幌市中央区（大通公園周辺）

○活動内容
YOSAKOI ソーラン祭りにおける演舞の審査

【お問合せ】
YOSAKOI ソーラン祭り
実行委員会 宛（担当：伊藤）TEL：011-231-4351



ふるさと納税のご厚志に感謝します

1月分《88件》、2月分《83件》の受領証明書を発行させていただきました。
たくさんの応援メッセージが幌加内町の力になり励みになります。
※広報掲載希望者のみ掲載させていただいております。

1月 6日	齋藤　司	様（北海道）
1月 7日	寺垣　俊久	様（兵庫県）
1月17日	中西　毅	様（大阪府）
1月26日	Collette Mathieu	様（東京都）
1月26日	石田　貴彦	様（宮城県）
1月28日	窪田　與志	様（神奈川県）
1月28日	松本　貴裕	様（大阪府）
1月29日	矢野　健二	様（神奈川県）
2月 2日	田嶋　英治	様（千葉県）
2月 8日	木下　誠一	様（北海道）
2月12日	橋本　一輝	様（京都府）
2月14日	野田奈保美	様（千葉県）
2月16日	細谷真知子	様（岡山県）
2月17日	遠藤　真行	様（茨城県）
2月22日	小和田幸男	様（群馬県）

令和2年4月～令和3年2月までの寄付件数は《3,394件》です。

幌加内町の人事
（令和3年4月1日付け）

○総務課
課長補佐　石黒　政士（土地改良区派遣）
主幹　三浦　依理子（総務課付）

○住民課
主幹　（昇任）堀川　剛史（住民課副主幹）

○建設課
除雪センター管理係長　（昇任）佐藤　淳（除雪センター管理係主査）
管理係主査　（昇任）飯沼　剛史（建設課管理係）

○保健福祉課
主幹　（昇任）伊藤　理加（保健福祉課副主幹）
主幹　（昇任）北村　康栄（保健福祉課副主幹）
副主幹　加藤　美幸（総務課副主幹）

退職（令和3年3月31日付け）
水谷　裕美（幌加内診療所　看護師長）

士別地方消防事務組合消防署幌加内支署人事
（令和3年4月1日付け）

○庶務
主幹　髙橋　優（主幹（警防））
副主幹　野原　恵一（副主幹（予防））

○消防団
主幹　岡田　伸（主幹（予防））
係長　（昇任）及川　竜平（消防団係主任）

○警防
主幹　（昇任）腰越　真人（副主幹（庶務））

○救急
主幹　椋井　義友（主幹（庶務））

○予防係
主幹　横川　正明（主幹（消防団））
主幹　有働　裕妃（主幹（救急））

※主担当のみ掲載、括弧内は前担当になります。

士別警察署かわら版

春の全国交通安全運動　「見過ごすな　信じて挙げた　小さな手」

～「春の全国交通安全運動」が実施されます～

○運動期間：4月6日(火)～4月15日(木)の10日間
○交通事故防止のポイント

① **通園・通学をする子供達を交通事故から守りましょう。**
　家庭や地域の大人が手本となって、基本的なルールやマナーを教え、交通安全意識を高めていきましょう。

② **高齢運転者の皆さん、交通ルール・マナーを守り安全運転を！**
　信号機や一時停止の標識などを見落とさないように気をつけましょう。ブレーキとアクセルの踏み間違いに気をつけましょう。

③ **自転車も「クルマ」です。自転車に乗るときは、「自転車安全利用五則」を守りましょう。**
- ○　自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ○　車道は左側を通行
- ○　歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ○　安全ルールを守る
- ○　子供はヘルメットを着用

④ **シートベルトは命綱！**
　自動車に乗ったら、全ての座席で必ずシートベルトを正しく着用しましょう。

⑤ **飲酒運転を根絶！**
　運転者はもちろん、同乗者、車を貸した者、酒を飲ませた者にも厳しい罰則が！道民一人一人が、「飲酒運転をしない。させない。許さない」という強い気持ちで北海道から飲酒運転を根絶しましょう。

問い合わせは士別警察署まで。
士別警察署　㈹23－0110

4 April　イベントカレンダー

LUONTO 風呂内せいわ温泉ルオント

【平日限定ランチ 11:30 ～ 14:00 】1日 20 食限定
春のサーモン丼とミニ蕎麦セット 1,000 円 税込

日	月	火	水	木	金	土
				1 平日ランチフェア	2 平日ランチフェア 誰でもスタンプDay（2倍）	3 十割そばフェア レディーススタンプDay（2倍）
4 十割そばフェア ファミリースタンプDay（2倍）	5 平日ランチフェア	6 平日ランチフェア	7 休館日	8 平日ランチフェア	9 平日ランチフェア 誰でもスタンプDay（2倍）	10 十割そばフェア レディーススタンプDay（2倍）
11 十割そばフェア ファミリースタンプDay（2倍）	12 平日ランチフェア	13 平日ランチフェア	14 休館日	15 平日ランチフェア	16 平日ランチフェア 誰でもスタンプDay（2倍）	17 十割そばフェア レディーススタンプDay（2倍）
18 十割そばフェア ファミリースタンプDay（2倍）	19 平日ランチフェア	20 平日ランチフェア	21 休館日	22 平日ランチフェア	23 平日ランチフェア 誰でもスタンプDay（2倍）	24 十割そばフェア レディーススタンプDay（2倍）
25 十割そばフェア ファミリースタンプDay（2倍）	26 平日ランチフェア	27 平日ランチフェア	28 休館日	29（昭和の日） 十割そばフェア	30 平日ランチフェア ルオントスタンプDay（5倍）	

温泉
大人500円　小人250円　未就学児無料

Free Wi-Fi　電源Free　全館禁煙　足湯（無料）

ルオント スタンプDay（スタンプ5倍）・・・入浴者全員対象（月末）実施
レディース スタンプDay（スタンプ2倍）・・・女性全員
ファミリー スタンプDay（スタンプ2倍）・・・家族全員対象
誰でも スタンプDay（スタンプ2倍）・・・入浴者全員対象

＊他スタンプDay及び割引、サービスとの併用不可

民間賃貸住宅家賃助成事業（定住促進）

民間賃貸住宅に入居し、優良な住環境で暮らせる幌加内町に定住しませんか。
一定の要件を満たす世帯に対し、公営住宅並みの家賃で入居ができるよう、家賃の一部を助成します。

❶ 制度の目的

家賃の一部を助成することにより移住・定住促進

町内への移住・定住を促進するため、民間賃貸住宅に入居する一定の要件を満たす入居者に対し、家賃の一部を助成し、経済的負担の軽減を図り、優良な住環境で生活をしていただくことを目的としています。

❷ 助成対象者

助成対象者は、以下のすべての要件を満たす方となります。

①町が指定する民間賃貸住宅に同一世帯全員で生活の本拠地として、定住を目的に居住し、住民基本台帳に登録されていること。
②同一世帯全員が、町税、使用料及び手数料等を滞納していないこと。
③同一世帯全員が、生活保護による住宅扶助や類する公的制度による家賃助成等を受けていないこと。
④同一世帯全員が、暴力団員や関係者ではないこと。
⑤禁固以上の刑に処せられたことがある者は、申請時に執行終了又は、執行を受けることが無くなったこと。
⑥住宅の使用目的が、宗教活動及び政治活動ではないこと。
⑦住宅の契約者の年齢が、60歳未満であること。（支給対象期間は、60歳未満の期間に限る。）
⑧同一世帯全員の前年の課税所得合計額が、年1,896千円以下であること。
⑨家賃（管理費、共益費、除雪費などを除く。純粋な家賃）から職場から支給される住宅手当を差し引いた金額が、月額3万円以上であること。

❸ 助成金額

	計算式	助成月額
区分１	家賃－住宅手当＝ 30,000 円以上 35,000 円未満	5,000 円
区分２	家賃－住宅手当＝ 35,000 円以上 40,000 円未満	10,000 円
区分３	家賃－住宅手当＝ 40,000 円以上 50,000 円未満	15,000 円
区分４	家賃－住宅手当＝ 50,000 円以上	20,000 円

❹ 申請方法

助成金の申請は、
以下のすべての書類を町が指定する日までに
提出する必要があります。

①補助金交付申請書（第3号様式）
②賃貸契約書等の写し(賃貸料の内訳がわかるもの)
③同一世帯全員の前年の所得額を証明する書類
④同一世帯全員の住民票の写し
⑤同一世帯全員の公租公課の滞納が無いことを証明する書類
　※「町税等納付状況調書」を提出願います。
⑥賃貸住宅の家賃を支払い証明書類
　※貸主が発行する証明書などを添付願います。
⑦住宅手当等の支給証明書
　※「住宅手当等支給証明書」を提出願います。
　　職場からの証明書が必要になります。
⑧その他、町長が必要と認める書類

❺ 助成金請求期限

家賃月別	請求期限
４～６月分	７月 31 日まで
７～９月分	10 月 30 日まで
10 ～ 12 月分	１月 31 日まで
１～３月分	３月 31 日まで

※原則、上記請求期限までに3ヵ月（複数月）分をまとめて請求していただきます。期限までに請求されない場合は、助成の対象外となりますので、ご注意ください。

〒074-0492　雨竜郡幌加内町字幌加内4699番地
幌加内町役場　住民課住民生活係
TEL：0165-35-2124
FAX：0165-35-2127

全国健康保険協会（協会けんぽ）からのお知らせ

■令和３年度保険料率改定のお知らせ

令和３年3月分（4月納付分）から健康保険料率は10.45%（プラス0.04ポイント）、介護保険料率は1.80%（プラス0.01ポイント）となります。健康保険料率及び介護保険料率の引き上げに関しまして、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

■「協会けんぽの検診」のご案内

協会けんぽ北海道支部では年度内に１回、加入者の皆さまの健診費用の一部を補助しています。35歳～74歳の被保険者（ご本人）さまへは、がん検診を含めた充実した健診項目の「生活習慣病予防健診」を40歳～74歳の被扶養者（ご家族）さまへは、メタボリックシンドロームに着目した「特定健康診査」の２つの健診をご用意しております。

生活習慣病の予防と早期発見・早期治療のためにも年に１度は健診を受けましょう。

【お問合せ】

全国健康保険協会（協会けんぽ）北海道支部　TEL011-726-0352（代表）

ゴールデンウィーク期間における ごみの収集作業及び一般受入れのお知らせ

日　に　ち	予	定
4月29日(木) (昭和の日)	ごみ収集	×　未収集
	一般受入	×　受入不可
4月30日(金)	ごみ収集	×　未収集
	一般受入	×　受入不可
5月１日(土)	ごみ収集	×　未収集
	一般受入	○　受入可
5月２日(日)	ごみ収集	×　未収集
	一般受入	×　受入不可
5月3日～5月5日 (月･火･水) (憲法記念日･みどりの日･こどもの日)	ごみ収集	×　未収集
	一般受入	×　受入不可
5月６日(木)	ごみ収集	○　A・B地区の収集
	一般受入	○　受入可
5月７日(金)	ごみ収集	○　C地区の収集
	一般受入	×　受入不可

お問合せ：役場住民課環境衛生係（0165-35-2124）

風しんの抗体検査及び予防接種のお知らせ

風しんの患者数が増加していることをうけ、風しんの予防接種を受ける機会がなかった世代に、令和3年度までの3年間に限り、風しんの抗体検査及び予防接種を実施しております。対象者には、4月上旬までに抗体検査及び予防接種のクーポン及び問診票をお送りいたします。

対象者

・昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性で、過去に風しんの抗体検査を受けたことがない方
　抗体検査及び予防接種を行なうための無料クーポン券をお送りします。

クーポン券が届いたら、まずはクーポン券を使用して抗体検査を実施後、十分な量の抗体がなかった場合に予防接種を受けることになります。

抗体検査は医療機関、特定健診等で受けることができますが、検査の日程や時間帯が決まっている場合がありますので、事前に医療機関等へご確認ください。

クーポン券がお手元に届いている方は同封の案内文をご確認の上、忘れずに受けるようにしてください。

連絡先：保健福祉総合センターアルク保健師（電話35-3090）

「高齢者肺炎球菌感染症の予防接種のお知らせ」

肺炎球菌による肺炎は、成人肺炎の25～40%を占め、特に高齢者での重篤化が問題になっています。肺炎球菌は肺炎、中耳炎、副鼻腔炎、気管支炎、髄膜炎などを起こす細菌の一つです。特に高齢者の肺炎の約半数は、肺炎球菌が原因とされています。

高齢者肺炎球菌ワクチンは、約90種類に分類される肺炎球菌のうち病気を引き起こしやすい23種類の菌の成分を含んでいるため、肺炎の罹患や重篤化に対する予防効果が期待されます。

高齢者肺炎球菌の予防接種を実施しています

平成26年10月より、高齢者肺炎球菌予防接種が定期予防接種となり無料で接種できます。過去に接種した方は対象となりません。

今年度 定期予防接種の対象者

①今年度（令和４年3月31日まで）に以下の表の年齢に該当する方

65歳となる方	昭和31年４月２日～昭和32年４月１日	70歳となる方	昭和26年４月２日～昭和27年４月１日
75歳となる方	昭和21年４月２日～昭和22年４月１日	80歳となる方	昭和16年４月２日～昭和17年４月１日
85歳となる方	昭和11年４月２日～昭和12年４月１日	90歳となる方	昭和６年４月２日～昭和７年４月１日
95歳となる方	大正15年４月２日～昭和２年４月１日	100歳となる方	大正10年４月２日～大正11年４月１日

経過措置として5歳刻みの方がその年度の対象者になります。

② 60歳から65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身辺の日常生活活動が極度に制限される程度の障害やヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある方です。＊既に肺炎球菌予防接種（ニューモバックスNP）を接種したことのある方は、対象外です

☒☒ 高齢者肺炎球菌予防接種は任意予防接種でも接種可能です ☒☒

幌加内町では定期予防接種の対象とならない方についても、任意予防接種で接種することができます。

接種料金	無　　料
対 象 者	70歳以上（過去に接種したことのある人は、通常5年以上の間隔をあける必要があります。医師と相談してから接種してください。）

予防接種は町立幌加内診療所、各診療所で受けることができます。

町立幌加内診療所（電話：35-2321）に事前に予約をしてから受けられますようによろしくお願いします。

予防接種に関するお問い合わせ

保健福祉総合センター「アルク」すこやか保健係 保健師　電話：35-3090

農地の相続等の届出のお願い

農地を相続したときは・・・
地元の農業委員会に届出をお願いします

農業委員会では、例えば、相続した方が地元を離れていて、自分では手入れができない場合に、農地の管理についてのご相談や地元で借り手を探すなどのお手伝いをします。

農地法の改正により、相続などによる農地の権利取得を農業委員会がきちんと把握し、農地の有効利用に努めます。

●お問合せ
幌加内町農業委員会事務局
電話：0165-35-2122（内線135）

電池の出し方のお知らせ《住民課環境衛生係》

電池類の取扱いにつきまして、正しい出し方をされないと爆発や火災の原因となり、大変危険です。今一度、出し方についてご確認ください。

乾電池、ボタン電池、小型充電式電池等が入っている電気製品は、捨てる前に必ず電池等を取り出し、取り出した電池は燃やせないごみとして捨てるようにご協力ください。

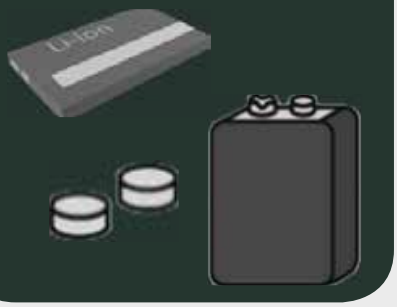
※スマートフォン等、取り出し方法がわからない電気製品につきましては、新聞紙等で包み、電池を取り出していないことがわかるように記入（例　電池取り除いていない）し、資源ごみとして出してください。

なお、ノートパソコン等、町において回収しない製品を除きます。

資源ごみ

取り外した
電池・バッテリー類は、
燃やせないごみ袋へ

燃やせないゴミ



令和元年度　幌加内町普通会計財務書類４表

地方公会計改革として、従来の現金主義・単式簿記に、発生主義の活用及び複式簿記の考え方を取り入れた新たな公会計制度に基づく財務書類４表（貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資産収支計算書）を作成しました。

貸借対照表（バランスシート）

町が保有している資産と、その資産をどのような財源（負債･純資産）で形成してきたかを表したものです。

資産：506.5億円
（これまで積上げてきた資産）

（内訳）
- ●土地・建物・道路など　449.1億円
- ●基金など　55.6億円
- ●その他（資金など）　1.8億円

負債：55.8億円
（将来世代が負担する金額）

（内訳）
- ●地方債など　55.1億円
- ●その他　0.7億円

純資産：450.7億円
（これまでの世代が負担した金額）

●純資産＝資産－負債

住民一世帯当たりの貸借対照表

資産	負債	752万円
6,826万円	純資産	6,074万円

※これまでの世代が既に負担した資産の割合（純資産比率）は89.0％で、この割合が高いほど将来世代への負担の先送りが少ないことになります。

行政コスト計算書

行政サービスを提供するために、「人」や「物」などに費やした金額と、対価として得た使用料、手数料などを表したものです。

経常費用：45.9億円

（内訳）
- ●人にかかるコスト　7.0億円
- ●物にかかるコスト　28.6億円
- ●その他のコスト
  - ・補助金等　10.0億円
  - ・その他（地方債の利子など）　0.3億円

経常収益：3.1億円
（使用料や手数料などの収入）

＝

純経常費用：42.8億円
（地方交付税や町税などで賄うコスト）

住民一世帯当たりの行政コスト計算書

経常費用	経常収益	42万円
619万円	純経常費用	577万円

純資産変動計算書

純資産が1年間にどのように増減したかを表したものです。純資産の増加は、現世代の負担により将来世代の負担が軽減されたことになります。

期首純資産残高：460.7億円

＋

当期変動高：▲10.0億円

（内訳）
- ●純行政費用　▲42.8億円
- ●財源の調達　32.8億円
  （地方交付税、町税収入など）

＝

期末純資産残高：450.7億円

資金収支計算書

１年間の資金の流れを表したもので、区分表示することで、どのような活動に資金が使われたかを示します。

期首資金残高：1.3億円

＋

当期収支：▲0.2億円

（内訳）
- ●業務活動収支　▲3.8億円
  （人件費・補助支出、国道支出金・交付税など）
- ●投資・財務活動収支　3.6億円
  （公共施設整備、基金積立・取崩、など）

＝

期末資金残高：1.1億円

とれたて 新鮮！幌高

2月8日～9日　1年生　職場体験実習

1年生が町内企業のご協力のもと、職場体験実習をさせていただきました。2日間という短い時間でしたが、働くことの楽しさや仕事のやりがいを実感することができました。

2月23日　道北アークス
ウエスタン川端　販売会

旭川市のスーパーで販売会を行いました。生徒が打った蕎麦や授業で作った加工品、温室で育てた花などを多くのお客さまに購入していただきました。

2月24日　笹紙すき体験

1年生と2年生が卒業証書用の笹紙すきを行いました。1年後や2年後にもっと成長した姿で受け取ることができるようにこれからも学校生活を頑張っていきたいです。

3月9日
ワカサギ釣り体験実習

1年生と2年生が朱鞠内湖でワカサギ釣りを行いました。雪が多く寒い幌加内ならではの体験に生徒たちも大満足のようです。天候にも恵まれ、幌加内の大自然を堪能できた1日でした。

Last Month　3月のできごと

1日　第65回卒業証書授与式／帰省日・閉寮日
4日　令和3年度入学者選抜検査
8日　朝会・頭髪服装検査
16日　令和3年度入学者選抜検査 合格発表
22日　次年度前期寮部屋替え
24日　修了式・離任式／帰省日・閉寮日
25日　年度末休業（～3月31日）

Best Shot!～今月の写真
第６５回卒業証書授与式

平成30年度に入学した、13名の生徒が本校を卒業しました。在校生からの動画のサプライズや卒業生からの教員へのサプライズなど、笑顔あり涙ありの思い出に残る素敵な1日になりました。

卒業生は幌高で培った3年間を生かしながら、それぞれの道へ進んでいきます。

町内の皆様には様々な場面で生徒たちを支えていただきました。本当にありがとうございました。

This Month　4月の予定

8日　前期始業式・入学式
　　入寮式・寮オリエンテーション
9日　朝会・頭髪服装検査
　　新入生オリエンテーション
　　入会式・対面式・新入生歓迎会
16日　尿検査
19日　歯科検診・基礎力診断テスト
20日　クラス別意見発表週間(～23日まで)
　　北連代議員会（旭川）
22日　内科検診
27日　農生会総会
29日　PTA総会・授業参観日

記事・写真提供：北海道幌加内高等学校　　お問い合わせ：0165－35－2405　教頭まで

学生納付特例制度

◎対象者

日本国内に住むすべての人は、20歳になった時から国民年金の被保険者となり、保険料の納付が義務づけられていますが、学生については、申請により在学中の保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」が設けられています。本人の所得が一定以下の学生が対象となります。なお、家族の方の所得の多寡は問いません。

◎申請方法

申請先

・住民登録している市（区）役所・町村役場の国民年金担当窓口
・お近くの年金事務所
・在学中の学校等（学生納付特例の代行事務を行う許認可を受けている場合に限る）

申請書類

・国民年金保険料　学生納付特例申請書

（添付書類）

・年金手帳または基礎年金番号通知書
・学生等であることまたは学生等であったことを証明する書類

注意事項

学生納付特例は、原則として申請日にかかわらず、４月から翌年３月まで（申請日が１月から３月までの場合は、前年４月から３月まで）の期間を対象として審査します。ただし、保険料の納付期限から２年を経過していない期間（申請時点から２年１か月前までの期間）についても、さかのぼって申請することができます。
※複数年度の申請を希望される場合は、複数枚の申請書の提出が必要です。

◎老齢基礎年金との関係

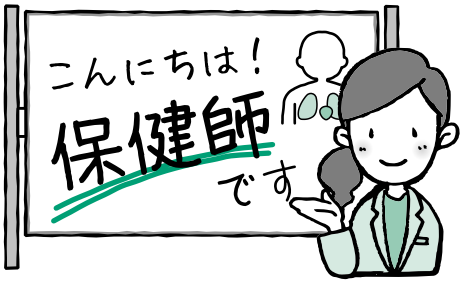
老齢基礎年金を受け取るためには､原則として保険料の納付済期間等が１０年以上必要ですが、学生納付特例制度の承認を受けた期間は、この10年以上という老齢基礎年金の受給資格期間に含まれることとなります。ただし､老齢基礎年金の額の計算の対象となる期間には含まれません。
（注：満額の老齢基礎年金を受け取るためには、40年の保険料納付済期間が必要です。）
このため、将来、満額の老齢基礎年金を受け取るために、10年間のうちに保険料を納付（追納）することができる仕組みとなっています。（承認を受けた年度の翌年度から起算して、３年度目以降に保険料を追納する場合には、猶予されていたときの保険料に一定の加算額が加わります。）
※経済的に余裕がある場合は､保険料を納付するほうがおトクです。保険料の後払い（追納）は、保険料が高くなることはあっても、安くなることはありません。

●詳しくは、お近くの年金事務所または役場住民課戸籍年金係(35-2124)へお問い合わせください。●

幌加内町は旭川年金事務所の管轄区域です。
住所：〒070-8505 旭川市宮下通り2-1954-2　TEL：0166-25-5589

健康コラム2021

がん検診を受けましょう!!



新型コロナウイルス感染症の影響で、例年に比べ昨年度のがん検診受診数は減少しています。ステイホームがうたわれる中で、検診の受診控えをする方もいらっしゃいますが、それによりがんが進行してしまっては、元も子もありません。下記の日程のとおりがん検診を行います。

昨年と同様に健康づくり推進員さんが健診調査票を配布し、検診を希望される方には申し込みをしていただくことになりますので、ご協力お願いいたします。

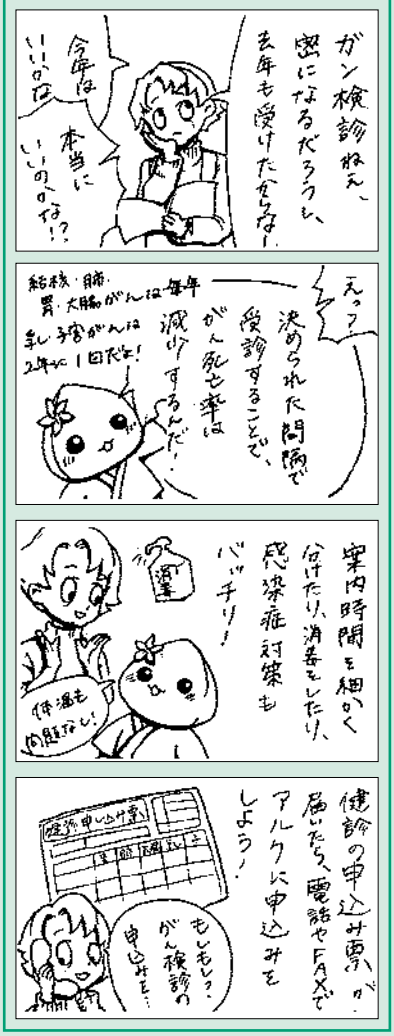
がん検診の日程に注意してください!

今年は新型コロナワクチン接種体制との兼ね合いで8月の結核・肺・胃・大腸がん検診を日曜・祝日に行います。お間違いのないようにご注意ください。

健康まんが

第252回

「検診の受診控えをしていませんか?」



令和3年度　がん検診の日程

種　類	日にち	種　類	日にち
乳がん・子宮がん	6/22(火)	送迎バス健診(一般健診、複数のがん検診)	9/8(水)
胃がん・大腸がん・結核・肺がん	8/8(日・祝)		10/7(木)
	8/9(月・振替)		
	2/8(火)		11/5(金)

＊送迎バス健診は、アルクから旭川がん検診センターまでの送迎付きの健診です。同日に複数の健診を受診できます。
＊がん検診の対象者は、基本40歳以上です(子宮がんは20歳以上)。40歳未満の方で他の検診を希望される場合はご相談ください。
＊検診の詳細については、アルク保健師（電話35-3090）まで、お問い合わせください。

5月の健康カレンダー

※当初の予定と変更になる可能性があります。IPをご確認ください。

●乳幼児・児童に関する行事

乳幼児健診	20日(木)	保健福祉総合センター	受付　9：00～
子育て教室	27日(木)	農業活性化センター	10：00～11：30
乳幼児予防接種	11日(火)	町立幌加内診療所	15：00～16：30
	18日(火)		
	25日(火)		

●成人・老人に関する行事

老人健康相談	10日(月)	幌加内老人クラブ	9：00～10：00
	13日(木)	政和老人クラブ	10：00～11：00
	13日(木)	添牛内老人クラブ	10：00～11：00
	26日(水)	朱鞠内老人クラブ	10：00～11：00

ニュー・ウインド
NEW WIND
社会教育からのお知らせ

巡回図書

巡回図書は、町民の皆様へのきめ細かい読書サービスに努め、図書利用の促進と読書活動の普及に努めることを目的としております。リクエストにより各ステーションへご希望の図書のお届けもしますので、多くの皆様のご利用をお待ちしています。

【日程】毎月２回（令和３年４月～翌年３月）
詳細日程は巡回先に掲示するカレンダーをご覧下さい。

【場所】・ふたばクラブ
・政和コミュニティセンター
・添牛内コミュニティセンター
・特定非営利活動法人 よるべさ（朱鞠内）
・朱鞠内みゆき保育所
・朱鞠内小学校
・母子里コミュニティセンター

事業の記録

◇ 成人大学講座 第1講
介護予防講演会

3月20日（土）幌加内町生涯学習センターにおいて「介護予防講演会」を開催し、保健福祉課あんしん介護係長 小本 剛 理学療法士が「食べて、動いてフレイル予防」と題し、講演しました。

フレイルとは加齢に伴い身体の予備能力が低下し、健康障害を起こしやすくなった状態を示します。講演会では、日常生活の中でできるフレイルの予防方法が時に実演を交えながらわかりやすく解説され、高齢者の豊かな暮らしを支える健康づくりの一助となりました。

図書室だより

◇令和２年度ベストリーダーのご紹介

昨年度１年間で最も利用が多かった本をご紹介します。

【一般書】

第１位
・少年と犬
馳星周／著（文藝春秋）
・クスノキの番人
東野圭吾／著（実業之日本社）
・ライオンのおやつ
小川糸／著（ポプラ社）

【児童書】

第１位
・しずくちゃん 31
ぎぼりつこ／作・絵（岩崎書店）
第２位
・C ＝ SCHOOL かわいい文字
＆イラスト BOOK
（朝日新聞出版）
第３位
・トムとジェリーをさがせ！
世界の国からこんにちは
宮内哲也／絵（河出書房新社）
・鬼滅の刃　しあわせの花
吾峠呼世晴／原作 矢島綾／著（集英社）

◇今月の新しい本

・いわいごと
畠中恵／著（文藝春秋）
・これで暮らす
群ようこ／著（KADOKAWA）
・鼠、十手を預かる
赤川次郎／著（KADOKAWA）
※ 4月中旬入荷の予定です

◇図書室からのおしらせ

幌加内町生涯学習センター図書室の蔵書は当館ホームページの図書検索画面から検索することができます。ぜひご活用ください。

幌加内町生涯学習センター ホームページ
URL:　http://lib.net-bibai.co.jp/horokanai/

◆ ◆ ◆ ◆ ◆ 生涯学習カレンダー ◆ ◆ ◆ ◆ ◆

4月	6日㈫	幌加内小学校入学式
		幌加内中学校入学式
	8日㈭	幌加内高等学校入学式

Welcome BABY

元気に大きくなってね

小林 郁斗くん

寺林 衣音ちゃん

西山 尊くん

「贈られた方は幸せになる」
ククサのマグカップを
プレゼント

坊主山に登ってきました

ひとのうごき

お誕生おめでとう

2月20日 及川 瑞ちゃん
（父 竜平）

Public Relations Magazine
Horokanai
広報ほろかない４月号
2021 APRIL No.784

道の駅クーポン

せいわ温泉
ルオント入浴料

大人100円引き
小人 50円引き

さらに!!
スタンプ2倍
2021年5月末迄、何度でも利用可
他スタンプDay及び割引、
サービスとの併用不可

※クーポンは切り取り、ご提示願います。

町の人口 Population

（２月末現在）

世帯数	741世帯（前月比－4）
人口	1,381人（前月比－2）
男	678人
女	703人

今月の表紙 幌加内中学校～卒業式～

ご卒業おめでとうございます。９年間の義務教育を終え、皆さんは、新たな人生の出発点に立った日となりました。進学する先でも、幌加内町で得た経験を糧として、これからも未来に向かって頑張ってください！

■2021-4 No.784 令和３年４月号 （4月6日 発行）
■発行 幌加内町 ■北海道雨竜郡幌加内町字幌加内 TEL(0165)35-2121 ■印刷 株式会社須田製版